

2026年10月11日

10月10日18:00

①

YACかわら版764

コペルニクスブラウザ

CBのカスタム

タイ洪水

シーマハーポート市役所

13.9664, 101.5129

100m

500m

©グーグルマップ

バンコクでは、9月末に
48時間で約300ミリの降雨2026年10月2日L-9
パンシャープン
(明るさ調整)

②

10月10日、久しぶりに机上のパソコンでグーグルマップを開きおどろきました。タイのバンコク周辺に洪水の表示がいっぱいです。バンコクの中央を流れるのは有名なチャオプラヤー川ですが、東側のバーンパコン川、西側のメークローン川周辺に洪水の表示が散見されます。①

10月1日のウエザーニュースは、「...9月中旬以降、タイ各地で豪雨や洪水が続き、25日以降はタイ中部や首都バンコク周辺で浸水被害が拡大しました。...中部平野部で、主要工業団地周辺の低地やアクセス道路沿いを中心に、計約150km² (149.73km²) の浸水域を出しました。」と報じています。

<https://weathernews.jp/news/202610/010151/>

10月9日NASAの本日の画像のバンコク東のシーマハーポート市役所周辺のランドサット画像とその説明に関心を持ちました。「...ランドサット衛星で撮影された画像は、水と植生、開発された土地、その他の表面をより明確に区別するためにフォルスカラー化されています。鮮やかな赤い形は太陽電池パネルです。...」。タイでは過去にも大きな洪水が発生しています。タイには多くの日本の工場があります。2011年の洪水についてはNHK新プロジェクトX〜挑戦者たち〜の映像が記憶に残っています。

これまでフォルスカラーは、植生を調べるときの(R:05、B:04、B03)を使用していました。②のフォルスカラーはそれと異なるようです。CBのカスタムを使用し新たな色合成(レイヤー)にチャレンジしました。10月9日NASAの本日の画像はバンド06(短波長赤外)を用いる短波長赤外フォルスカラーのようです。(色調は少し異なりますが...) バンド07(短波長赤外)を用いる短波長赤外フォルスカラー 2は火山活動、山火事の熱源特定に利用できます。

このように専門機関の資料に着申し、改めて色合成を確認する学びはレビューと名付けられます。観測日・観測衛星名・色合成(レイヤー)を手がかりに観測画像を再現できることはありがたいことです。

ランドサット8	ランドサット9	センチネル2
帯域幅 (μm)	帯域幅 (μm)	帯域幅 (μm)
0.43-0.45 30	1 0.43-0.45 30	1 0.43-0.45 60
0.45-0.52 30	2 0.45-0.52 30	2 0.45-0.52 10
0.52-0.60 30	3 0.52-0.62 30	3 0.54-0.58 10
0.63-0.68 30	4 0.63-0.68 30	4 0.65-0.68 10
		5 0.70-0.71 30
		6 0.73-0.75 30
		7 0.77-0.79 30
		8 0.78-0.90 10
0.84-0.88 30	5 0.84-0.88 30	8A 0.86-0.88 30
1.36-1.39 30	9 1.36-1.40 30	9 0.93-0.95 60
1.56-1.66 30	6 1.56-1.66 30	11 1.57-1.66 30
2.10-2.30 30	7 2.10-2.30 30	12 2.10-2.28 30
10.3-11.3 100	10 10.3-11.3 100	
11.5-12.5 100	11 11.5-12.5 100	
0.50-0.68 15	8 0.50-0.68 15	

2つの衛星の
バンド番号
を比較 ⑦

2025年10月7日L-8

2026年10月2日L-9

④

水田や養殖池

太陽光パネル

水田養殖池

NASA2026年10月9日の本日の画像

太陽光パネル

浸水域

水田養殖池

2026年10月2日L-9

フォルスカラー

2026年10月2日L-9

短波長赤外

フォルスカラー

2026年10月2日L-9

短波長赤外

フォルスカラー 2

⑤

R: B05

G: B04

B: B03

R: B06

G: B05

B: B04

R: B04

G: B06

B: B07

2026年10月2日

センチネル2

トゥルーカラー

2026年10月2日

センチネル2

短波長赤外

フォルスカラー

⑥

10月2日にはセンチネル2の観測もありました
表⑦を参考に短波長赤外フォルスカラー

R: B11

G: B8A

B: B04

また、短波長赤外フォルスカラーで太陽光パネルが識別できることは、他の地域の観測データでも確認したくなりました。
太陽光パネルは幾つかの種類があります。タイの洪水の画像に写りこんでいるのと同じような事例探索に好奇心をかんじます。